



いのちと暮らしを守ります!

希望のぞみを届けます

田中のぞみ市政ニュース



また、岡山駅周辺には市が3カ所の喫煙場所を指定しており、観光客を始め、多くの児童・学生も受動喫煙が避けられない状況です。

田中議員は、岡山市が「健康市民おかやま21」で受動喫煙対策を重点項目に掲げているながら、対策が非常に不十分であることを指摘しました。



タバコの煙は粒子がとて細かくPM_{2.5}の典型で、有害物質が肺の奥まで入りこみます。厚生省も自治体に受動喫煙防止対策を講じるよう何度も通知しています。

しかし、岡山市役所の南口には灰皿が7つもあり、日々市民が受動喫煙にさらされています。

●受動喫煙対策 あまりにも不十分

11月議会 田中のぞみ 個人質問

- 一. 受動喫煙防止対策の強化を
- 二. 待機児童解消に向けて
- 三. 性的少数者の権利保障を



Vol. 99
2016年11月議会

完成！性的マイノリティ啓発パンフ

LGBTなど性的マイノリティは、人口の7.6%いると言われ、決して特別な存在ではありません。

しかし、男女のみの想定による障壁が多く結婚や就職活動、生命保険や病院・銀行等で家族とみなされないなど苦しんでいます。また思春期の自殺リスクはそうでない子の6倍とも指摘され、学校での理解と対応が求められます。

この度、市民協働事業で市が自助グループと作成した啓発パンフレットが全校に配布されることになりました。

- 市HPからもダウンロード出来ます
- 相談窓口は「さんかく岡山」です

やったね！

昨年10月1日時点で651人の待機児童がおり、未入園児童は1300人を越えます。しかし、今年度で800人分増やすとした定員は、まだ605人分しか確定していません。市は市立保育園を減らす方針を改め、直接その保育責任を果たすべきです。

また、4月から2つの幼稚園（今・妹尾）の空き教室で待機児童の緊急一時預かりを始めると発表しましたが、「待機児童」のカウントから外すとしていることは問題です。

保育士の処遇改善については、田中議員が独自の支援を行う自治体が増えていると指摘したのに対し市長は、岡山市も検討していきたいと答弁しました。

●減らない待機児童